

米国フロリダ州 オレンジの予測は上方修正するも昨季より35%少ない

[FreshPlaza 2025年3月12日](#)

米国農務省農業統計局が発表した2024-25年度シーズンの出荷量予測は、フロリダ州の全オレンジの出荷量を2月の予測より10万箱多い1,160万箱と推定している。わずかに上方修正されたものの、この数字は昨シーズンの最終出荷量よりも35%少ない。予測は、バレンシア種以外のオレンジ(早生、中生、ネーブル種)が460万箱、バレンシア種のオレンジが700万箱となっている。

比較のため8年間の回帰を使用したが、平均値はハリケーンの影響を受けた2017-18年度と2022-23年度を除外している。果樹当たりの平均果実数は、通常の開花と遅咲きの最初の開花の両方を対象としている。

バレンシア種以外のオレンジの出荷量は、前回の予測より10万箱多い460万箱となった。2025年2月26日~27日に実施された樹列実地調査では、バレンシア種以外の早生品種及び中生品種(ネーブル種を除く)のほぼすべての樹列が収穫されたことが示された。このカテゴリーの内、ネーブル種の予測は10万箱の据え置きである。

バレンシア種のオレンジの予測出荷量は2月の予測から変わらず700万箱である。現在の果実のサイズは平均を下回っていて、収穫時にもそうなると予測されており、90ポンド箱当たり256個の果実が必要となる。落果率は過去の最大値を上回っており、収穫時にも高いままであると予想される。バレンシア種の収穫はまだ初期段階にある。

グレープフルーツの予測出荷量は、赤肉種が107万箱、白肉種が13万箱の計120万箱に引き上げられた。樹列調査では、グレープフルーツの樹列の93%が収穫されたことが示された。レモンの予測出荷量は60万箱で、2月の予測と変わらない。タンジェリンとタンジェロの予測も35万箱で変わらず、昨シーズンの45万箱から22%減少した。これには、タンジェリンとタンジェロのすべての認定品種が含まれる。(予測精度の説明省略)

この予測どおりであれば、生物学的課題と天候の影響の両方を反映したフロリダ州の柑橘類の大幅な減少の継続を示しており、果実のサイズ、落果、市場の不安定性に対する業界の懸念を浮き彫りにしている。

(関連記事)米国フロリダ州 3月の柑橘類出荷予測がほのかな希望に

[FreshFruitPortal 2025年3月11日](#)

米国農務省の2025年3月の出荷量予測では、フロリダ州のオレンジ出荷量は1,160万箱、グレープフルーツは120万箱と推定されており、2月の予測出荷量からわずかに増加した。

この前向きなニュースは、フロリダ州柑橘類協会のマット・ジョイナーCEOが「ほのかな希望」と呼んだものを提示しており、それは同州の業界がいくつものハリケーンやいつまでも続くカンキツグリーンング病などに苦しんだ挫折の後、生産が回復への道を歩んでいるかも知れないということだ。

同団体のプレスリリースでジョイナー氏は、「州及び連邦レベルからの継続的な財政支援により、フロリダ州の柑橘類生産者は、1世紀以上にわたって雇用を提供し我々の文化を形作ってきた柑橘類の伝統を、この州の象徴的なシンボルとして維持することができる」と付け加えた。声明はまた、柑橘類業界、学界及び政府に、業界を維持するための戦いに力を合わせるよう促し、解決策に投資することの重要性を強調した。

プレスリリースは、「ロン・デサンティス知事は今年の立法議会の会期に先立ち、2025-26年度の財政責任予算案を2月3日に発表した。これには、柑橘類の病害対策プログラムやその他の柑橘類の研究に2千万ドル以上が計上されている。2千万ドルのうち700万ドルは、果樹の生産量を増やし、カンキツグリーンング病に耐性のある果樹を生産する技術を進歩させるため、フロリダ州政府柑橘局を通じた広報と追加研究に充てられる」としている。

明るい話として、ジョイナー氏は、過去2年間で耐病性品種が登場し、生産者達に柑橘類の生産量増加への希望を与えていると述べた。

(関連記事) 米国 柑橘類出荷予測 3月

米国農務省農業統計局 2025年3月11日

フロリダ州農業消費者サービス局との共同発表

柑橘類の品目別出荷量及び予測出荷量 - 州別及び米国計

品目及び州	出荷量 ¹		2024-2025 予測出荷量 ¹	
	2022-2023 (1,000 箱)	2023-2024 (1,000 箱)	2 月予測 (1,000 箱)	3 月予測 (1,000 箱)
バレンシア種以外のオレンジ²				
フロリダ州	6,150	6,760	4,500	4,600
カリフォルニア州 ³	36,000	38,200	39,000	39,000
テキサス州 ³	570	690	600	600
米国計	42,720	45,650	44,100	44,200
バレンシア種のオレンジ				
フロリダ州	9,670	11,200	7,000	7,000
カリフォルニア州	8,600	9,300	8,400	7,500
テキサス州 ³	560	490	300	300
米国計	18,830	20,990	15,700	14,800
オレンジ合計				
フロリダ州	15,820	17,960	11,500	11,600
カリフォルニア州	44,600	47,500	47,400	46,500
テキサス州 ³	1,130	1,180	900	900
米国計	61,550	66,640	59,800	59,000
グレープフルーツ				
フロリダ州合計	1,810	1,790	1,100	1,200
赤肉系	1,560	1,550	1,000	1,070
白肉系	250	240	100	130
カリフォルニア州 ³	4,500	4,300	3,700	3,700
テキサス州 ³	2,250	2,400	2,500	2,500
米国計	8,560	8,490	7,300	7,400
レモン³				
フロリダ州⁴	(NA)	(NA)	600	600
アリゾナ州	1,400	950	900	900
カリフォルニア州	25,800	24,600	26,000	26,000
米国計	27,200	25,550	27,500	27,500
タンジェリン及びマンダリン⁵				
フロリダ州	480	450	350	350
カリフォルニア州 ³	23,500	27,400	25,000	25,000
米国計	23,980	27,850	25,350	25,350

¹ 1箱当たりの正味重量(ポンド) オレンジ: カリフォルニア 80、フロリダ 90、テキサス 85。グレープフルーツ: カリフォルニア及びテキサス 80、フロリダ 85。レモン 80。タンジェリン及びマンダリン: カリフォルニア 80、フロリダ 95。

² カリフォルニア州ではネーブル種及びその他の品種。フロリダ州とテキサス州では早生品種(ネーブル種を含む)及び中生品種。

³ 当月の推計値は以前の推計値を繰り越し。

⁴ 2024-25 年度産から推計を実施。(NA)はデータなし。

⁵ タンジェロ及びタンゴールを含む。